

杉並区立子供園 ～区独自の幼保一体化の取組～

概要

- 幼児期は、心情、意欲、態度、基本的な生活習慣など、生涯にわたる人間形成の基礎が培われる極めて重要な時期。
- 幼児期における教育の重要性を踏まえ、保護者の就労形態にかかわらず幼児を受け入れ、幼児の健やかな育成を図るため、従来の区立幼稚園を発展的に転換し、区独自の新たな幼保一体化施設として設置。
- 地域の実情等を踏まえながら段階的に移行・転換を進め、教育・保育の質の向上を図りながら、保育需要にも対応。

特色

- 幼稚園教諭・保育士が、専門性を生かしながら連携
- 「育成プログラム」に基づく就学前教育・保育を実施
- 小学校における学習及び生活への円滑な接続
- 幼保小の連携活動(例:学校見学、指導者間の情報交換、行事における交流など)

スケジュール

22年度	・2園転換
23年度	・2園転換 ・先行転換園の検証 ・残り2園について方針を定めて取り組む予定
24年度	↓
25年度	